

報道関係・音楽関係の皆様

フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2024 8/2 新日本フィルハーモニー交響楽団 **【謹告】指揮者変更のお知らせ**

ミュージック川崎シンフォニーホール(川崎市幸区大宮町1310)は、標記公演について指揮者の変更をお知らせいたします。

フェスタサマーミュージック KAWASAKI の8月2日(金)新日本フィルハーモニー交響楽団 道義 Forever～ラスト・サマーミュージック～ で出演を予定しておりました**井上道義氏(指揮)**は、**左急性腎盂腎炎により約 1 か月間治療に専念すべきとの医師の診断を受けたため、やむを得ず降板することとなりました。** つきましては、本公演では指揮を**ジョナサン・ノット氏(東京交響楽団 音楽監督)**に変更して開催いたします。曲目の変更はございません。

井上道義氏の出演を楽しみにお待ちいただいた お客様には、心よりお詫び申し上げます。この変更に伴うチケットの払い戻しはございません。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また今回の変更に際して、ジョナサン・ノット氏およびノット氏が音楽監督を務める東京交響楽団には多大なご理解とご協力を賜りました。ここにお礼申し上げます。

【公演情報】

フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2024 8/2 新日本フィルハーモニー交響楽団

2024年8月2日(金)15:00 開演/会場:ミュージック川崎シンフォニーホール

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/calendar/detail.php?id=3847>

指揮:ジョナサン・ノット(変更後)

マーラー作曲 交響曲第7番ホ短調「夜の歌」(変更なし)

*冒頭に予定しておりましたトークは行いません。何卒ご了承ください。

【プロフィール】ジョナサン・ノット(指揮)

Jonathan Nott, Conductor

東京交響楽団第3代音楽監督。イギリス生まれ。フランクフルトとヴィースバーデンの歌劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、ルツェルン響首席指揮者兼ルツェルン劇場音楽監督、EIC 音楽監督、バンベルク響首席指揮者を経て、2017年よりスイス・ロマンド管音楽監督も務めている。抜群のプログラミングセンスと古典から現代曲まで幅広いレパートリーで、世界の主要オーケストラ・音楽祭に客演。2010年バンベルク響とのCDが、世界で権威ある仏 Midem 音楽賞最優秀交響曲・管弦楽作品部門賞受賞。2009年バイエルン文化賞受賞。2016年バンベルク大聖堂にて大司教より功労勲章を授与。東響とともに2020年「ミュージック・ペンクラブ音楽賞(オペラ・オーケストラ部門)」を、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」、毎日クラシックナビ「公演ベスト10」において、R. シュトラウス・コンサートオペラシリーズ『サロメ』、『エレクトラ』をベストコンサートに導く。レコーディング活動でも多彩な才能を発揮し、ウィーン・フィルやベルリン・フィルとの録音のほか、東響とはオクタヴィアレコードより多くのCDをリリースしている。



©K.MIURA

【本公演に関するお問合せ】

◎プレス関係:ミュージック川崎シンフォニーホール 事業企画課 佐藤 044-520-0100 press@kawasaki-sym-hall.jp

>>資料ダウンロード <https://link.directcloud.jp/1HwcM2XTzY>

パスワード: FSMK2024 (使用期限:2024/8/31)

◎お客様お問合せ:ミュージック川崎シンフォニーホール Tel. 044-520-0200(10:00-18:00)